

生研 ニュース

一講演一

- ◇教授 竹中規雄「研削仕上面の粗さと耐磨性(第2報)」精機學會講演會(1951. 10. 21)
- ◇助教授 石原智男 助手 井田富夫「側面縮流のない薄刃矩形堰における Rehbock 公式の補正について」第1回應用力學連合講演會(1951. 11. 13)
- ◇教授 宮津純「齒車ポンプ端面すきまの流體力學」同上(同上)
- ◇特研生 田原晴男「遠心ポンプの主要寸法の決定について」同上(同上)
- ◇助教授 互理厚「軸受がばねで支持される回轉軸の運動」同上(1951. 11. 4)
- ◇助教授 平尾收「4サイクル機關の吸氣効率について」日本機械學會內燃機關總合講演會(1951. 11. 8)
- ◇教授 高橋安人「自動制御最近の趨勢」日本機械學會臨時大會講演會(1951. 11. 19)
- ◇助教授 水町長生 特研生 寺田武「ガスタービン燃焼器の研究」同上(同上)
- ◇助教授 橋藤雄, 三井田川鑛業所 河上博文「接觸熱

抵抗におよぼす表面仕上げの影響」同上(同上)

- ◇特研生 平山直道「空氣軸受の理論」同上(同上)
- ◇助教授 石原智男「流體變速機の特性について(續報)」日本機械學會水力學および水力機械講演會, 機械學會第531回講演會(1951. 12. 2)
- ◇助教授 平尾收「通路と自動車に関する座談會」機械學會(1951. 12. 3)

一寄稿一

- ◇教授 竹中規雄「初切加工面のあらさ」日本機械學會誌第54巻 第389號(1951. 6)
- ◇助教授 石原智男「流體變速機の特性」同上 第54巻 第395號
- ◇教授 竹中規雄「光線反射法による粗さ表示法について」精密機械 第17巻 第10號(1951. 12)

一現地試驗一

- ◇教授 高木昇 助教授 丹羽登, 佐下橋市太郎「超音波厚み計による硫酸タンク等の腐蝕狀況検査」新光レヨン大竹工場(1951. 12. 8~10)
- ◇教授 高木昇 助教授 齋藤成文 特研生 尾上守夫「長瀬川電力線搬送アンテナ結合の試験」東京電力沼倉發電所(1951. 12. 19~20)

— 筆 者 紹 介 —

- ◇福田武雄 教授(生研) 工博 専攻 橋梁工學
- ◇玉本章夫 助教授(生研) 専攻 氣體力學
- ◇坪井善勝 教授(生研) 工博 専攻 建築構造學
- ◇富井政英 特研生(生研) 専攻 " "
- ◇鳥飼安生 助教授(生研) 専攻 音響工學
- ◇根岸勝雄 特研生(") 専攻 超音波材料
- ◇谷安正 教授(") 工博 専攻 塑性物理學 電子顯微鏡

- ◇神前 熙 助手(生研) 専攻 塑性物理學
- ◇安井勇夫 助手(") 専攻 " "
- ◇藤岡建夫 日立製作所(當時第二工學部)
- ◇糸川英夫 教授(生研) 工博 専攻 音響機器, 直記式オシログラフ等
- ◇小川常二 國立東京第一病院耳鼻科醫長 醫博
- ◇加藤正夫 助教授(生研) 工博 合金及金屬加工學
- ◇武谷清昭 研究員(非常勤, 生研) 専攻 合金學

編 集 後 記

◇講和條約の批准も順調に進み, 主權が回復する時も間近に。やがて春も訪れるが, 多くの制約をもちつつ, しかも加工工業と貿易振興に運命を託さんとするわが國の前途はけわしい。技術者として責務のいよいよ重いことを痛感する。

◇既往, ややもすれば大學の研究生生活を目して象牙の塔という。生産研究發行は, かゝる認識の是正を念願とする。本號所載の研究の幾つかは, 一見生産そのものとの脈絡が乏しきやに見える題目を選んでいるが, 執筆に際しては概念と意味するところとを, 明快にさせていただくことをお願いした或はその成果の實用を

將來に俟つものもあるうが, 基礎の一段階は發展への道標である。本誌が大學の研究の意味を理解されるよすがともなれば, 編輯者の企圖は達せられる。果して如何なものであるうか。

◇技術者にとつて, 當面の問題から時に眼を轉じて, 廣く工學乃至は工業の全般に通ずる問題を考察することも大切かと思ふ。その意味で久しく途絶えていた論説を福田武雄教授に執筆していただいた。毎號の海外研究事情欄のお骨折とあわせて, お禮申上げる次第である。

◇折込み5頁という本號は従前にならぬ體裁を整えて世に出る。内容等につき御叱正をいただければ幸甚である。(T. N.)

編 集 委 員

- | | |
|-------|-----------|
| 編集委員長 | 友田 宜孝 |
| 編集委員 | 山田 嘉昭 |
| | 渡辺 勝生 |
| | 水石 智男 |
| | 原井 源禎 |
| | 森脇 義雄 |
| | *野村 義也 |
| | 中原 亦夫 |
| | 善四郎 |
| | 岡宗次郎 |
| | *丸安陸和 |
| | 坪井 隆勝 |
| | 星野 昌一 |
| | 下村 調二 |
| | 水野 晴明 |
| | 清水 憲一 |
| | (*印は當番委員) |

編集幹事
編集室
誠文堂新光社

表紙説明

超音波(周波数1Mc, 波長1.5mm)の映像, 直径1mmの鋼線を2mm間隔にならべた格子による廻折を示す。
(本文13ページ参照)

第4巻第3號 生産研究
1952年2月25日印刷

定價85圓(郵税4圓)
1952年3月1日發行

編集者	友田 宜孝	印刷所	大同印刷株式會社
	東大生産技術研究所 千葉市千葉局内彌生町 電話 千葉 366-370		東京都千代田區神田 錦町3~1
發行者	小川 誠一郎	發行所	株式會社 誠文堂新光社
印刷者	井 關 好 彦		東京都千代田區神田 錦町1~5 電話 神田(25) 2126-2129 振替 東京 6294-6567